

たし算・ひき算 100 問プリント (計算チャンピオン)

単 元	たし算・ひき算	対象学年	全学年
ね ら い	基本的な計算であるたし算，ひき算の繰り返し練習を行う		

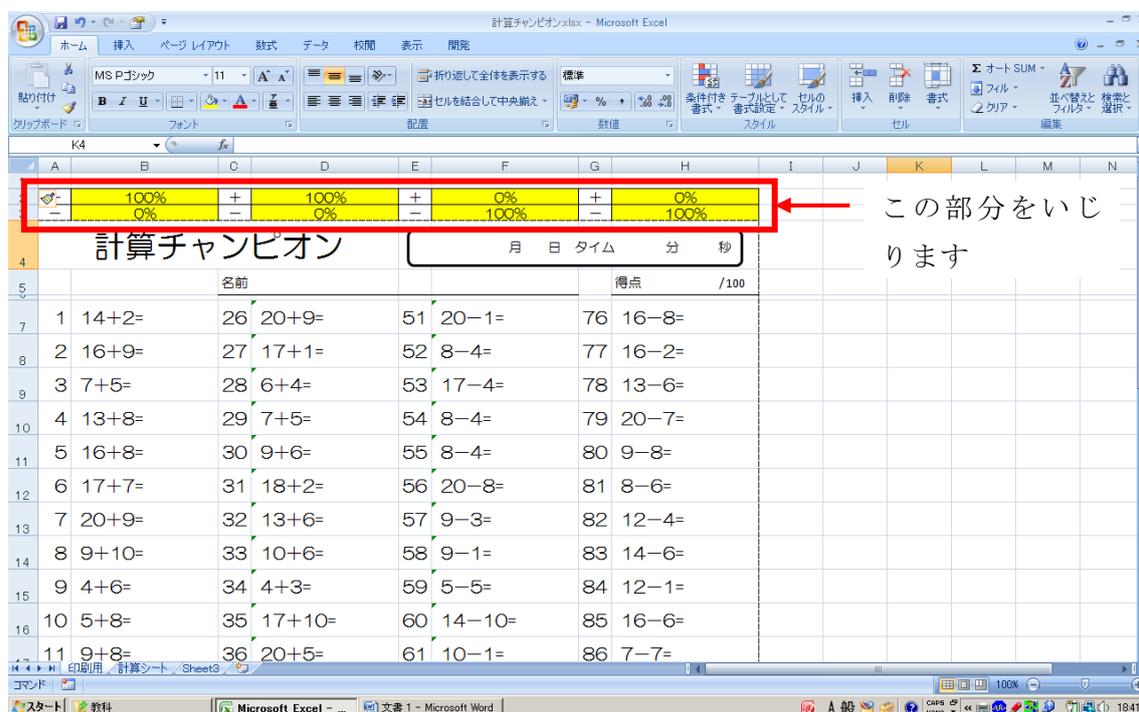
1 プログラムの使い方

計算チャンピオンは，たし算とひき算の練習用プリントを作成するプログラムである。100 問の全てをたし算のプリントや，たし算とひき算の混ざったプリントを作成することができる。このプログラムは，ファイルを開く度に，数値が再計算されるので，問題を新たに作成する必要がない。たし算やひき算を繰り返し練習させたいときに便利である。

① Excel のファイル「計算チャンピオン」を開く。

② たし算とひき算の割合を決定する。

＋を 100%にすると，その列の 25 問すべてがたし算に，逆に－を 100%にすると，その列の 25 問すべてがひき算になる。50%ずつにすれば，たし算とひき算が半分ずつのプリントができるが，たし算とひき算はランダムに混ざってでてくるので，注意が必要である。



③ “問題” と “解答” のシートを印刷します。

解答の印刷をする前に，どこかの数値を変更してしまうと，問題の数値が変わってしまい，解答が新たに計算されてしまうので注意が必要である。

2 学習のしかた

本校では、毎週木曜日と金曜日に朝の学習を行っている。詩の音読や漢字の読み、そして簡単な計算を行うことで脳を活性化させることが目的である。

計算練習は、3分で100問の問題を解くことを目標に取り組んでいる。3分で解くことのできた問題数、または100問すべて解けた場合は、解くのにかった時間を記録していく。

問題は、学年の担当が用意をするが、脳の活性化が目的であるため、毎日の学習とは切り離して問題を選ぶようにしている。



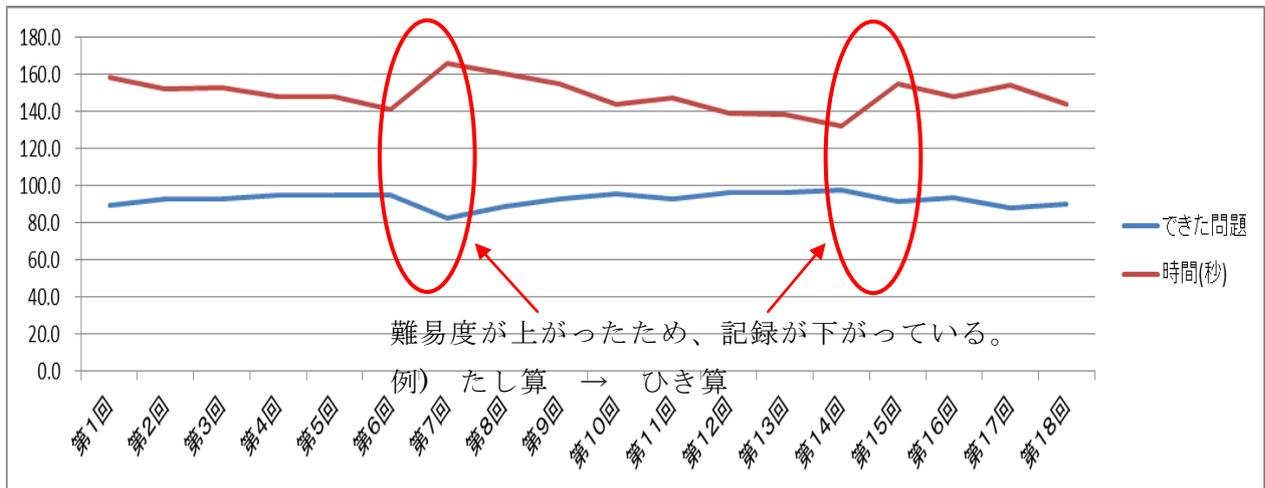
3 プログラムの留意点

- ・ランダムに数値が選ばれるので、一度作ったプリントと同じプリントは作ることができない。何度も同じ問題に挑戦させたい場合は、印刷したプリントを保管しておく必要がある。
- ・ランダムに数値が選ばれるので、1枚のプリントの中に同じ問題が含まれる可能性がある。



4 学習の効果

■ 本学級記録の変移



- ・繰り返すうちに、3分で解くことのできる問題数は徐々に増えてきている。脳の活性化が目的ではあるが、繰り返しによる基礎基本の定着にもつながっている。
- ・単純な計算であるため、算数を苦手とする児童も意欲を持って取り組むことができる。
- ・他にも、かけ算バージョン、わり算（あまりなし）バージョン、わり算（あまりあり）バージョンがある。